

参考資料

令和2年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
人事委員会事務局

新規事業及び重要事業総括表

I 総 額

【一般会計】

区分	令和2年度	令和元年度	伸び率
予算総額	308,153千円	302,518千円	1.9%
一般会計構成比	0.0%	0.0%	—

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 誰もが活躍できる社会の実現

(1) 就職氷河期世代への支援

P 1	一部新規 県職員採用試験の実施【任用審査課】	9,639
-----	------------------------	-------

県職員採用試験の実施

担当 任用審査課
採用試験担当
内線 6426

1 目的

社会全体として就職氷河期世代の支援に取り組んでいくため、県として率先して同世代の採用を行う。

2 事業の内容

就職氷河期世代を対象とした新たな職員採用試験を実施する。

【試験の概要】

○受験資格

- ・令和2年4月1日現在で34歳から49歳の方
(昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方)

※職務経験は不問

- ・日本国籍を有する人

○職 種 一般事務

○試験内容 教養試験、作文試験、人物試験（個別面接）

対象者が受験しやすい試験とするため、教養試験は以下のとおりとする。

- ・民間企業の採用でも用いられるテストを活用する。
- ・会場は、民間試験業者が運営するテストセンターとし、一定の受験期間を設け、対象者の都合に合わせて受験できるようにする。

○採用予定数 5名程度

3 令和2年度予算額 9,639千円